

しもべ温泉 女将だより

H27.6.1
No.10

ほ・ほ・
ほんたる来い♪

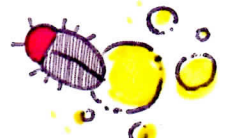
ホテルの舞う季節になりました!!



今年は通年より早くホテルが飛んでいます。ホテルを
観たお客様に「良かった! 感動した!」とお声を頂く
度に、しもべの自然を誇らしく思えます。この自然を守り、
発展につなげることができたら... 女将全員の想いです♥

★期間中は、各旅館からの送迎をしています!

ご予約の際にお問い合わせください😊



是非! この時期 ホテルを観に来ませんか♪

一色ホテルまつり

6月6日(土) 13:00~

会場: 一色ホテルの里駐車場

✿歌謡ショー、屋台村など

※一部交通規制(一方通行)あり



!ホテル観賞豆知識!

*あまり風のない夜 8~9時頃

*ホテルは暗い所で舞うものです。
懐中電灯やフラッシュ等が苦手
ホテルとあなただけの暗闇を
体験してください...☆☆

しもべおんせんまつり ((5月16(土)・17(日)日))

松葉杖供養祭と熊野大神社例大祭をメインとして、神祭や神輿
渡御など行われました。女将会では、黄粉餅・小豆粥の
無料配布のお手伝いをしました。会場は去年と変わり、
慈照院駐車場へ。温泉街の街並を、様々な人に楽しんで
もらえる機会になったと思います♪

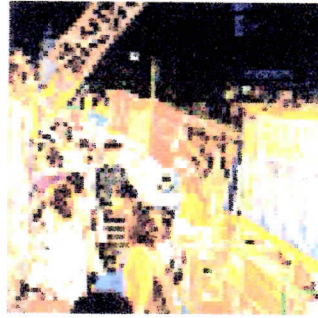
さあ! 次のお祭りの
お知らせだよ! ♥



やまめ祭り 8月の第一日曜日

自然とふれあうひとときを、夏休みの思い出に!!
やまめのつかみどり、塩焼き、釣りなどを予定◆◆

女将のお祭りの思い出



毎年慌ただしく過ぎていく2日間。お客様に楽しんで頂けたか心配でしたが、「童心に帰って楽しめた！」との事で一安心。

毎年息子達のお神輿、お賽銭に合わせてお客様が玄関先に待機、お祭りを盛り上げてくれます。本当に感謝の一言です。

喜久屋 渡辺智子

もう20年位前のことです。

亡き父が、神楽保存会の会長をしている頃、お祭り最終日のお神楽の奉納の際に、面をつけない、平舞いで、奉納の舞いをしました、その舞いには、派手さは全くないのですが、腰を低くした、厳粛かつ、優雅な能を観ているような雰囲気にも包まれたことが忘れられません。

お祭りが来ると今だに、主人とその時のことを思い出し、話します。

源泉館 依田由有子

ヨーヨー、スマートボール、金魚すくい、ひよこ、カメ、輪投げ、大判焼、焼きそば、法兰克福ト、綿あめ、りんご飴など、私の子供の頃は、駅前から神泉橋までの間、沢山の屋台が。毎年、私の一番のお目当ては、ひよこでした。本当に可愛くて迷った末にやっと買った時のうれしさは、今も忘れません。

昔のような賑わいはありませんが、下部温泉らしい地元の皆さんのあたたかい手作りのお祭りです。ぜひ一度いらして下さい。

下部ホテル 向井資子

私の思いでのお祭りと言えば、昭和54年くらいの下部の温泉祭りです。当時は信玄公の入湯行列がありました。その年は父が信玄公役になり行列が出発するのですが、馬が怖くて騎乗できず、それがTVのニュースでながれ子供ながらに恥ずかしかったのを覚えています。カラオケ大会、入湯行列、宝拾い、民謡パレード昔の温泉祭り懐かしいですね。

かがみゆ 小澤恭世

毎年、お祭りが近づくと一番楽しみにしているのが、お神楽が大好きな息子。
毎晩、張り切って練習に行き、見よう見まねで覚えた舞は、年々上手になっています。
息子がやる頃に、お祭りが続いているかは心配ですが、いつでも準備万端の息子で
す！来年も楽しみです！

橋本屋 石部夏穂

私がお嫁に来た 30 年前の信玄公祭りは、とても盛大で祭りを楽しみに来てくださるお
客さんで賑わっていました。マッチ拾いでは、皆必死で指を踏まれたり、カツラがづれ
たりと楽しい笑い声が思い出されます。祭りは、一致団結するのでとても清々しいで
すね。

さのや 佐野ちづる

私は地元なので小さい頃から『しもべ隠し湯祭り』が楽しみで楽しみで！
学校から帰ってくるのが待ち遠しくて。お小遣いもらって出店をまわったり、みんな
踊り踊ったり、花火みたり、楽しい思い出です。

大黒屋 石部貴代

小学生の頃 お祭りが近づくと 心がウキウキして お祭りの 山車を引くのが楽しみ
でした。山車の彫刻の模様や夜の花火 法被姿で 横笛を吹く女の人がとても格好良
く揺れる提灯に 映えていました。山車を引いた後におかしを貰うのも楽しみの一つ友
達とわっしょいわっしょいいいながら 町の中を練り歩き 面白かったな。いい思い出
です。

梅ぞ乃 遠藤史保美

お祭りが待ち遠しくて、小学生の頃、お祭りの朝、起きるとすぐに窓を開け、道路に屋
台が出ているかどうか気になってワクワクして見たことを覚えています。お祭りと言え
ば何と言っても屋台！友達と何度も行ったり来たり、一年に一度の楽しみでした。小さ
い時は退屈と見ていたお神楽も、大人になってから素晴らしいと分かりました。お祭り
の笛の音を聞くと、あの頃の下部の活気を懐かしく思い出します。

ホテル守田 依田夏奈